めだか通信

地域連携だより

Vol13 2024.4.1

発行:医療法人青樹会 内丸病院

2019 (654) 5331

盛岡市本町通一丁目12-7 (発行者:地域連携室)

~宮川朋久院長より新年度のご挨拶

甲辰の新年度を迎えるにあたり、ご挨拶させていただきます。

昨年度は盛岡保健所と東北厚生局の立入検査を受け、多数の留意事項を指摘されましたが幸 いにも不適合事項は認められませんでした。問題個所を早急に改善するとともに、大きな支障 なく病院運営を継続することができました。全職員の協力に感謝しております。残された課題 も多々ありますが次回の検査までには解決を図っていく予定です。また、病院の業績はようや く安定してきた印象ですが、今後の維持・発展には人材確保が必須であり、IT導入も避けては

通れない事項です。時間を要する案件ですが、画竜点睛を欠くことの

ないように進めていきたいと思います。

自身のイベントとしては40年間継続したトヨタ(セリカXX 20年 冬季カローラⅡ, ノア 20年) からスバル・フォレスターに乗り換え たことです。アイサイトの有用性を感じてのことですが、それが作動 することのないよう十分注意を心がけて通勤したいと思います。

そして、今年度も職員とそのご家族が心身ともに健康であることを 祈念します。



2024年4月より看護部長に就任いたしました、釜沢と申します。この職に就くことの重さ と、それに伴う大きな責任を深く感じております。

前任の新川看護部長が掲げた看護部の理念である「患者さんが自分らしく暮らせる援助」を



引き継ぎ 入院時から生活を見据え、関係職種と連携しながら、退院支援に 取り組み、患者さん、ご家族が安心して在宅へ退院できるよう支援し、地 域にとってなくてはならない病院になれるよう努力していきたいと思って おります。また、質の高いケアを提供・維持していくための新人教育はも ちろんのこと、継続教育、看護補助者教育にも力を入れていきたいと考え ております。

看護部長という役割を担うにあたり私自身も日々学び成長していく必要 があります。皆様のご支援、ご指導を賜りながら、看護部のさらなる発展 のため、そして何より患者さんが安心して質の高いケアを受けられる環境 を提供するために精一杯努めて参ります。

どうぞ宜しくお願いいたします。

釜沢 真由美

~~ 令和 6 年度診療体制のご案内 ~~

令和6年度の診療体制をご案内いたします

地域の皆様に貢献できるよう精進して参りますので引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます

外来診療予定表

R6.4.1

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	岩手医大救急科 峯田武典	岩手医大救急科 寺山茉莉	宮本勇二 (消化器内科)	照井克俊	梁井香
		愛木 隆 (内科·消化器内科)	江渡 恒 (內科·消化器內科)	瀬川郁夫 (循環器内科) (第2)	江渡 恒 (内科·消化器内科)	宮川朋久 (内科·循環器内科) (第1·3)
	午後		三浦成人			
外科	午後	岩手医大救急科 応援医師 (胃ろう交換)				
整形 外科	午前			岩手医大救急科 応援医師 (第2·4)		

※学会などで担当医が変更になることがあります。

地域福祉連携室より新体制のご案内

日頃より、患者様のご紹介・地域への退院調整にお力添えいただき、ありがとうご

ざいます。関係各所の皆様には改めて感謝申し上げます。

令和6年4月より地域連携室の体制が変更となりました。

看護師 : 中岫 由希子(なかぐき ゆきこ)

社会福祉士: 倉本 成美・大畑 憂依

紹介患者様のスムーズな受け入れ・ご家族に信頼される 退院支援に努めて参りますので今後ともご指導ご鞭撻のほど よろしくお願い申し上げます。



